

下書き用紙に示している進学届の内容は2024年12月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合があります

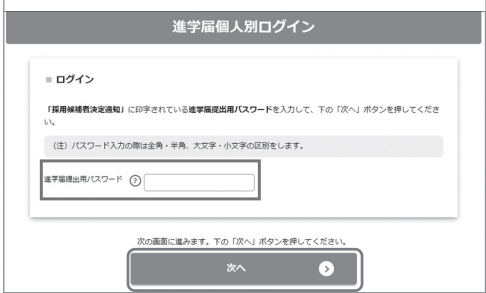
2025年度入学者用 進学届入力下書き用紙（大学院用）

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

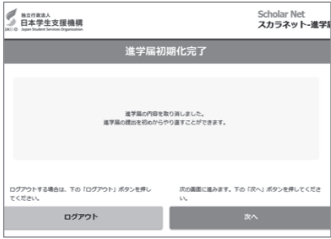
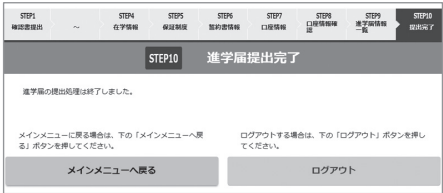
氏 名			学籍番号		
進学先の大学院に確認してください			進学届提出用パスワード（採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています）		
ユーザID	パスワード				
下書き用紙を大学で点検した後で、ユーザIDとパスワードを記載した用紙を配付します。					
メールアドレス（初回ログイン時に登録したもの）			申込ID		
			YM 24		

メールアドレスと申込IDは、進学届個人別ログイン後に表示されます。

次の手順に従って「進学届」の入力等を行ってください。

手順 1	◎ 次の書類を用意してください。書類の詳細は別冊「採用候補者の皆さんへ」の13ページをご参照ください。 ◆※ 印は必ず手元を用意してください。 ※ 採用候補者決定通知 ※ 「進学届入力下書き用紙」（本冊子） ※ 本人通帳のコピー（本冊子最終頁に貼付） ・ 在留資格等の証明書類（対象者のみ） ・ 学生本人の「住民票」（申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ） ・（機関保証の場合）本人以外の連絡先がわかるもの ・（人的保証の場合）連帯保証人の印鑑登録証明書 ・（人的保証の場合）連帯保証人の収入に関する証明書類 ・（人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書 ・（人的保証の場合で例外に該当する人を選任する場合）選任する人の資産等に関する証明書類 ※（返還免除内定制度に申し込んだ場合）申込完了画面のコピー等受付番号がわかるもの ◆ 採用候補者決定通知に『国の教育ローン』の申込必要」と印字されている入学時特別増額貸与奨学金の貸与希望者は、所定の申告書類も用意してください。
手順 2	◎ 進学届提出用のホームページにアクセス ※ 進学先の大学院から「ユーザID」と「パスワード」を受け取って、次のアドレスにアクセスしてください。 進学届提出用ホームページアドレス https://www.sas.jasso.go.jp/  ・受付時間 8:00～25:00（最終締切日の受付時間は8:00～24:00） ※ 受付時間を過ぎるとログインできなくなります。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください（入力時間の目安：30分～1時間）。 ・スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。 【パソコン】 OS：Windows 10,11 / ブラウザ：Microsoft Edge 【モバイル端末】 OS：iOS 16以上, iPadOS 16以上, Android 12以上 ブラウザ：Mobile Safari, Android用モバイル版 Google Chrome （注1）フィーチャーフォンには対応していません。 （注2）アップル社が販売しているmacOSを搭載するコンピュータについては未確認です。
手順 3	■ 奨学金の新規申込・進学届の提出 ① 「奨学金の新規申込・進学届の提出」を選択してください。 ② 申込種別の選択で「進学届の提出」を選択してください。 ③ 進学した学校を選択では「大学院」を選択してください。 ④ 「申込画面へ」を押してください。 【注意！】 ※ 各画面は30分以内に入力してください。30分を超過すると自動的にタイムアウトとなります。 ※ 入力について分からないことがある場合は、日本学生支援機構のホームページの「よくある質問」を参考にしてください。
手順 4	■ 進学届個人別ログイン画面  採用候補者決定通知【本人保管用】に記載の「進学届提出用パスワード」を入力し、「次へ」ボタンを押してください。 ■ メールアドレスの確認  大学院予約の申込時に登録したメールアドレスが表示されます。「登録済のメールアドレスを使用する」を選択し、「送信」ボタンを押します。登録したメールアドレスに届いた認証コードを入力してください。なお、「新しいメールアドレスを登録する」を選択した場合は、メールアドレスの登録画面に進みます。画面の指示に従って入力を進めてください。

手順 5	■ アカウント情報確認 アカウント情報確認 アカウント情報は以下の通りです。 メールアドレス kiko.matsubu@jasso.go.jp 申込ID YH00000001 ※申込IDは次回以降のログインに必要となります。 メモを取る、スクリーンショットを撮るなど、申込IDとメールアドレスを覚えてください。 次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。 次へ	メールアドレスと申込IDがセットで表示されますので、必ず本冊子の表紙に書き写しておいてください。「次へ」ボタンを押すと、次の画面に進みます。 ※スカラネットへの2回目以降のログインに申込IDを使用します。 ※申込IDは「YM24」で始まる10桁の英数字です。大学院予約に申請した際のマイナンバー提出書の申込IDと同じです。								
手順 6	■ 識別番号入力 識別番号入力 学校から交付された識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力してください。 受付時間は午前8時から翌日午前1時までとなっております。 ■ 識別番号入力 あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。 (注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。 ユーザID パスワード 次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。 次へ	進学先の大学院から交付されたユーザIDとパスワードを入力し、「次へ」ボタンを押してください。 【注意！】パスワードの入力を連続して3回誤ると画面が閉じられます。 その場合は、「手順2」からやり直してください。								
手順 7	■ 進学届提出 進学届提出メニュー あなたは 機構 学 さんですね。 ■ お知らせ 現在お知らせメッセージはありません。 ■ 進学届の提出 進学届を提出する場合は、下の「進学届提出」ボタンを押してください。 進学届提出 ■ 提出状況 提出状況を確認する場合は、下の「提出状況の確認」ボタンを押してください。 提出状況の確認 ■ 初回届込予定日 <table><thead><tr><th>提出完了日</th><th>初回届込予定日</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月XX日～4月XX日</td><td>4月XX日 (X)</td></tr><tr><td>4月XX日～4月XX日</td><td>5月XX日 (X)</td></tr><tr><td>4月XX日～5月XX日</td><td>6月XX日 (X)</td></tr></tbody></table> ■ メールアドレスの変更 メールアドレスを変更する場合は、下の「メールアドレスの変更」ボタンを押してください。 メールアドレスの変更 ■ 入力中の進学届の初期化 入力中の進学届の内部を取り消す場合は、下の「入力中の進学届の初期化」ボタンを押してください。 入力中の進学届の初期化	提出完了日	初回届込予定日	4月XX日～4月XX日	4月XX日 (X)	4月XX日～4月XX日	5月XX日 (X)	4月XX日～5月XX日	6月XX日 (X)	アカウント情報の登録を完了した後、進学届提出メニューで「進学届提出」ボタンを押して、進学届の提出を開始します。 ■ 進学届の提出 進学届を提出する場合は、下の「進学届提出」ボタンを押してください。 進学届提出
提出完了日	初回届込予定日									
4月XX日～4月XX日	4月XX日 (X)									
4月XX日～4月XX日	5月XX日 (X)									
4月XX日～5月XX日	6月XX日 (X)									
手順 8	STEP1 「確認書兼同意書」の提出 ■ 確認書兼同意書 あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。 ● 締与申込条件 ● 個人情報情報の取扱いに関する同意事項 ※「個人情報情報の取扱いに関する同意事項」には、漏洩するとあなたの個人情報個人利用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。 ※「確認書兼同意書」は予約採用申込時に提出しています。提出したことに同意し、引き続き進学届提出手続きを進める場合は「提出しました」を選択してください。 ☐ 提出しました。 ☐ 提出していません。 ① 下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等（保証委託契約を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。 規定等を表示 ☐ 了承します ※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。 次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。 次へ	■ 確認書兼同意書の提出確認 ①確認書兼同意書は予約採用申込時に提出しているので「提出しました」を選択してください。「提出していません」を選択すると、先に進めません。 ②規定等の確認 →「規定等を表示」ボタンを押して、規定等を確認し、「了承します」にチェックをし、「次へ」ボタンを押してください。 ※「次へ」ボタンは、規定等を確認し、「了承します」にチェックをした後でなければ押せません。								

手順 9	■ 進学届下書き用紙内容の入力 進学届下書き用紙に記入した内容を入力してください。入力について分からないことがある場合は、進学先の大学院に問い合わせてください。  入力内容を途中で一時保存することができます。 ■ 進学届の提出 進学届の提出を再開する場合は、下の「進学届提出を再開する」ボタンを押してください。 進学届提出を再開する 入力の途中で一時保存して入力を中断し、提出が完了していない場合は、「進学届提出を再開する」ボタンが表示されます。 ■ 入力中の進学届の初期化 入力中の進学届の内容を取り消す場合は、下の「入力中の進学届の初期化」ボタンを押してください。 入力中の進学届の初期化 識別番号を誤って入力し学校情報が正しくない場合、[進学届提出メニュー]より[入力中の進学届の初期化]ボタンを押して、入力したデータを初期化することが必要です。 ※初期化をすることで入力を始めからやり直すことができます。 入力中の進学届の内容を取り消します。よろしいですか？ いいえ はい 本当に進学届の内容を取り消してよろしいですか？取り消し後はもとに戻すことはできません。 いいえ はい 
手順 10	■ 入力内容の確認・訂正・送信 入力が終了すると「進学届提出情報一覧」が表示されます。入力項目の確認・訂正を行う場合は、該当する項目の[確認・訂正する]ボタンを押してそれぞれの入力画面に戻り、確認・訂正を行い、[確定]ボタンを押してください。「進学届提出情報一覧」の内容に相違がなければ、「■重要事項確認（必須）」を全て確認したうえで[送信]ボタンを押してください。 ※一度[送信]ボタンを押すと再度入力することはできませんので、[送信]ボタンを押す前によく内容を確認してください。 ※送信内容の確認のために「進学届提出情報一覧」画面を保存（印刷、スクリーンショット等）することをお勧めします。 ※送信後に入力内容の誤りがある事が判明した場合は、進学先の大学院に相談してください。
手順 11	■ 進学届の送信確認  進学届を送信すると、上記の画面が表示されます。 ※「メインメニューへ戻る」を押した後、「提出状況の確認」を押して提出が完了していることを確認してください。 ■ スカラネットに2回目以降にログインする場合 進学届申込みのためにスカラネットに初めてログインされる方は「○奨学金の新規申込・進学届の提出」を、初回ログインが完了されている方は「○ログイン（アカウント情報登録済みの人）」をクリックしてください。 ☐ 奨学金の新規申込・進学届の提出 ☒ ログイン（アカウント情報登録済みの人） ログイン画面へ 「ログイン（アカウント情報登録済みの人）」を選択し、登録完了時の「申込ID」と「採用候補者決定通知」の「進学届提出用パスワード」でログインします。
【入力制限】 ① 使用不可な文字 氏名は原則、住民票の記載のとおりに入力してください。ただし、次のⅠ～Ⅲの留意点があります。 Ⅰ 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます（吉→吉、祐→祐、廣→廣 等）。 また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。 Ⅱ 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。 Ⅲ 外国籍の人の氏名は、口座開設に用いた住民票の写しや在留資格証明書等の公的証明書類の記載をもとに、カタカナで入力してください。 (例) 奨学 ジョン 太郎 → 【姓】 奨学 【名】 ジョン太郎 ・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。 ・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄ともに、カタカナで入力してください（アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに置き換えてください）。 ・(申込者本人のみ) 銀行の振込口座が「名→姓」の順で登録されている場合には、例外的に振込口座に合わせて入力してください。 ② 文字数の制限 「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ15文字まで入力できます。スペースは入力しないでください。 制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途中で途切れていてもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。 ※全角漢字氏名欄に6文字以上入力するとエラーになり先に進めません。 カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。 (例) Shougaku Thomas Michael Taro (ショウガクトーマス マイケル タロウ) ・漢字氏名欄 【姓】 ショウガク 【名】 トーマスマ (「イケルタロウ」は切る) ・カナ氏名欄 【姓】 ショウガク 【名】 トーマスマイケルタロウ	
【申込情報の保護について】 進学届の提出は、インターネットにより行います。 日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」(※) に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。 ※「認証局」 ネットワーク上での通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。	
ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。	

【進学届入力内容記入欄】

あなたが希望する奨学金の種別によって回答（書き込み）する欄が異なります。
例）「第一種」の採用候補者は、共通の欄と第一種の欄を回答してください。

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問		進学届入力内容記入欄										
共通			STEP 1 「確認書兼同意書」の提出		「提出しました」にチェックしてください。 ※②ページを確認してください。										
共通			STEP 2 誓約												
			インターネット入力をする日付ですので、大学提出時は空欄のまま。 ①誓約日 → 進学届を入力する日（西暦） 年 月 日 ②漢字氏名 → 姓・名は全角で各5文字以内 ③カナ氏名 → 姓・名は全角で各15文字以内 決定通知に記載された氏名を記入してください。 ※氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途、改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学先の大学院に申し出てください。												
第一種奨学金			STEP 3 奨学金申込情報												
			1. あなたは 第一種奨学金 の採用候補者です。 (1) 第一種奨学金の貸与等について選択してください。 ☐ 第一種奨学金を希望 ☐ 授業料後払い制度へ変更を希望 ☐ 第一種奨学金を辞退 (a)あなたが希望する月額 自動表示 ですね。 ※「いいえ」を選択した場合はプルダウンメニューから希望の月額を1つ選択してください。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">修士課程相当</td> <td colspan="2">博士課程相当</td> </tr> <tr> <td>☐ 5万円</td> <td>☐ 8万8千円</td> <td>☐ 8万円</td> <td>☐ 12万2千円</td> </tr> </table> (b)第一種奨学金の貸与始期は 2025年4月 です。 (c)あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は 自動表示 方式ですね。 ※「いいえ」を選択した場合は異なる返還方式が表示されるのでチェックしてください。 ※所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。 ○「第一種奨学金を辞退」を選択した場合 第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ○「授業料後払い制度へ変更を希望」を選択した場合⇒下記の授業料後払い制度の欄に入力してください。		修士課程相当		博士課程相当		☐ 5万円	☐ 8万8千円	☐ 8万円	☐ 12万2千円	「自動表示」の箇所は、あなたが予約採用で申込んだ内容が自動で表示されます。（他の項目も同様） 変更する場合は、「いいえ」を選択して、希望する内容を登録してください。 貸与月額は「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。 ☐ 確認しました ○はい ・ ○いいえ 返還方式については「貸与奨学金案内（大学院予約）」13～15ページ参照 ☐ 確認しました 第一種奨学金から授業料後払い制度へ変更する場合はすみやかに進学先の大学院に申し出てください。		
修士課程相当		博士課程相当													
☐ 5万円	☐ 8万8千円	☐ 8万円	☐ 12万2千円												
			1. あなたは 授業料後払い制度 の採用候補者です。 (1) 授業料後払い制度の貸与等について選択してください。 ☐ 授業料後払い制度を希望 ☐ 第一種奨学金へ変更を希望 ☐ 授業料後払い制度を辞退 ○「授業料後払い制度を希望」を選択した場合 (a)あなたが希望する生活費奨学金の月額 自動表示 ですね。 ※「いいえ」を選択した場合はプルダウンメニューから希望の月額を1つ選択してください。 <table border="1"> <tr> <td colspan="3">生活費奨学金月額</td> </tr> <tr> <td>☐ 0円</td> <td>☐ 2万円</td> <td>☐ 4万円</td> </tr> </table> ※授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。 (b)生活費奨学金の貸与始期は 2025年4月 です。 ※授業料支援金の貸与始期も同様です。 (c)返還方式は 所得連動返還方式 です。 ○「授業料後払い制度を辞退」を選択した場合 授業料後払い制度を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ※辞退を希望する場合は授業料の納付等について進学先の大学院に相談してください。 ○「第一種奨学金へ変更を希望」を選択した場合⇒上記の第一種奨学金の欄を参考に入力してください。		生活費奨学金月額			☐ 0円	☐ 2万円	☐ 4万円	「自動表示」の箇所は、あなたが予約採用で申込んだ内容が自動で表示されます。（他の項目も同様） 変更する場合は、「いいえ」を選択して、希望する内容を登録してください。 採用候補者決定通知に記載されていますが、進学届上で変更可能です。 授業料支援金とは学校が指定する支援対象授業料額に保証料相当額を上乗せしたものです。 ☐ 確認しました ○はい ・ ○いいえ 授業料後払い制度から第一種奨学金へ変更する場合はすみやかに進学先の大学院に申し出てください。				
生活費奨学金月額															
☐ 0円	☐ 2万円	☐ 4万円													
第二種奨学金			1. あなたは 第二種奨学金 の採用候補者です。 (1) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ○「はい」を選択した場合 (a)あなたが希望する月額 自動表示 ですね。 ※「いいえ」を選択した場合はプルダウンメニューから希望の月額を1つ選択してください。 <table border="1"> <tr> <td colspan="5">第二種奨学金月額</td> </tr> <tr> <td>☐ 5万円</td> <td>☐ 8万円</td> <td>☐ 10万円</td> <td>☐ 13万円</td> <td>☐ 15万円</td> </tr> </table>		第二種奨学金月額					☐ 5万円	☐ 8万円	☐ 10万円	☐ 13万円	☐ 15万円	○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ 採用候補者決定通知に記載されていますが、進学届上で変更可能です。
第二種奨学金月額															
☐ 5万円	☐ 8万円	☐ 10万円	☐ 13万円	☐ 15万円											

「第一種奨学金」と「授業料後払い制度」は進学届の段階で変更が可能です。

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問	進学届入力内容記入欄		
		第二種奨学金	(b)第二種奨学金の貸与始期は 2025年4月 です。	☐ 確認しました		
			■法科大学院に進学した採用候補者で月額15万円を選択した場合 (1) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。 〇「いいえ」を選択した場合 「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました			
			■法科大学院希望増額月額 ※第二種奨学金の貸与月額で「15万円」を選択した人のみ表示されます (a)あなたが希望する月額は 15万円 です。 (b)あなたが希望する第二種奨学金の増額貸与は 自動表示 です。 〇はい ・ 〇いいえ			
			〇はい ・ 〇いいえ			
			〈「いいえ」を選択した場合〉 15万円の月額を選択した人のみ増額月額を希望することができます。 あなたは増額月額を希望しますか。 ☐ 〇4万円 ☐ 〇7万円 ☐ 〇希望しない			※(b)に自動表示されている金額以外を選択できます。また、予約申し込み時に増額貸与を希望しなかった場合でも、法科大学院の採用候補者が第二種奨学金の月額15万円を選択すると、増額貸与について選択できます。
			■第二種奨学金最高月額理由について ※「併用貸与」を希望する場合かつ、「第一種奨学金（授業料後払い制度含む）希望」と「第二種奨学金希望」について「はい」を選択した場合 (2) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ●はい ・ 〇いいえ (a)あなたが希望する月額は 15万円 です。 「はい」を選択した場合			
			※貸与月額について確認してください。 あなたは併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。 この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認してください。			
			※「第二種奨学金」の貸与を希望する場合かつ、第二種奨学金の希望月額が最高月額の場合 ☐ 確認しました			
			あなたは第二種奨学金の最高月額を選択しています。最高月額を必要とする理由を具体的に入力してください。（全角200文字以内） (注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。			
			第一種奨学金		第二種奨学金	1. あなたは 第一種奨学金又は授業料後払い制度・第二種奨学金のいずれか一方 の採用候補者です。
(1) 希望する奨学金について選択してください。 ☐ 第一種奨学金を希望 ☐ 授業料後払い制度を希望 ☐ 第二種奨学金を希望 ☐ 奨学金を辞退 〇「第一種奨学金を希望」を選択した場合⇒第一種奨学金の欄を参考に入力してください。（④ページ） 〇「授業料後払い制度を希望」を選択した場合⇒授業料後払い制度の欄を参考に入力してください。（④ページ） 〇「第二種奨学金を希望」を選択した場合⇒第二種奨学金の欄を参考に入力してください。（④・⑤ページ） 〇「奨学金を辞退」を選択した場合 奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました						
1. あなたは 第一種奨学金・第二種奨学金 の採用候補者です。 ← 併用貸与採用候補者です。 (1) 第一種奨学金の貸与等について選択してください。 ☐ 第一種奨学金を希望 ☐ 授業料後払い制度へ変更を希望 ☐ 第一種奨学金を辞退 〇「第一種奨学金を希望」を選択した場合⇒第一種奨学金の欄を参考に入力してください。（④ページ） 〇「授業料後払い制度へ変更を希望」を選択した場合⇒授業料後払い制度の欄を参考に入力してください。（④ページ）						
(2) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。 〇はい ・ 〇いいえ 〇「第二種奨学金を希望」を選択した場合⇒第二種奨学金の欄を参考に入力してください。（④・⑤ページ） 併用貸与を希望する場合は、以下のメッセージが表示されますので確認してください。 ※貸与月額について確認してください。 あなたは併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。 この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認してください。 ☐ 確認しました						
〇「第一種奨学金を辞退」を選択し、「第二種奨学金の貸与の希望」について「いいえ」を選択した場合（全ての奨学金を辞退する場合） (1) ☐ 第一種奨学金を辞退 第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました						
(2)第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ☐ はい ・ ☒ いいえ 「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました						

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問	進学届入力内容記入欄
	授 業 料 後 払 い 制 度	第 二 種 奨 学 金	1. あなたは 授業料後払い制度・第二種奨学金 の採用候補者です。 ← (1) 授業料後払い制度の貸与等について選択してください。 ☐ 授業料後払い制度を希望 ☐ 第一種奨学金へ変更を希望 ☐ 授業料後払い制度を辞退 ○「授業料後払い制度を希望」を選択した場合⇒授業料後払い制度の欄を参考に入力してください。(④ページ) ○「第一種奨学金へ変更を希望」を選択した場合⇒第一種奨学金の欄を参考に入力してください。(④ページ) (2) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ○はい ・ ○いいえ ○「第二種奨学金を希望」を選択した場合⇒第二種奨学金の欄を参考に入力してください。(④・⑤ページ) 併用貸与を希望する場合は、以下のメッセージが表示されますので確認してください。 ※貸与月額について確認してください。 あなたは併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。 この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認してください。 ☐ 確認しました	併用貸与候補者です。
			○「授業料後払い制度を辞退」を選択し、「第二種奨学金の貸与の希望」について「いいえ」を選択した場合（全ての奨学金を辞退する場合） (1) ☐ 授業料後払い制度を辞退 授業料後払い制度を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました (2)第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ○はい ・ ●いいえ 「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました	
第 一 種 奨 学 金	授 業 料 後 払 い 制 度		■特に優れた業績による返還免除内定制度申込者の方について R6.10.7～R7.1.17で募集した修士段階の内定制度です (2)あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申し込みましたか。 ※「第一種奨学金を希望」または「授業料後払い制度を希望」の場合のみ表示されます。 ●はい ・ ○いいえ 「はい」と答えた人は、内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。 -06GMN24- (半角数字)	
	共 通 （ 入 学 時 特 別 増 額 貸 与 奨 学 金 の 採 用 候 補 者 の み ）		■入学時特別増額貸与奨学金希望について 2. あなたは 入学時特別増額貸与奨学金 の採用候補者です。 (1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。 ○はい ・ ○いいえ ※労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。 ○「いいえ」を選択した場合 「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。 ☐ 確認しました (2) あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額は 自動表示 です。 ※予約申込時に希望した入学時特別増額貸与額が表示されています。 変更を希望する場合は「いいえ」を選択し、変更したい額を選択し直してください。 ※労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金の貸与額は、入学時必要資金融資（つなぎ融資）より低い額は希望できません。 ○「いいえ」を選択した場合 あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額を選択してください。 ☐ 10万円 ☐ 20万円 ☐ 30万円 ☐ 40万円 ☐ 50万円 ※上記で「自動表示」されている金額以外を、選択できます。 「採用候補者決定通知」に「国の教育ローンの申込必要」と記載されている場合、（3）も確認してください。 (3)あなたは学校に入学時特別増額貸与奨学金奨学生採用候補者決定通知を提示し、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」を提出しましたか。 ○はい ・ ○いいえ ※大学院に必要書類を提出しておらず、これから提出を予定している場合は、入力内容を一時保存し、すみやかに進学先の大学院に書類を提出後に入力を再入力してください。必要書類を整えることができない場合は「（1）あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか」で「いいえ」を選択し辞退してください。	
		第 二 種 奨 学 金	■利率の算定方法について ○「第二種奨学金」の採用候補者の場合 2.あなたは第二種奨学金の採用候補者です。 あなたが希望する利率の算定方法は 自動表示 です。 ○はい ・ ○いいえ ※「いいえ」を選択した場合は異なる利率の算定方式が表示されるのでチェックしてください。	採用候補者決定通知に記載されていますが、進学届上で変更可能です。

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問	進学届入力内容記入欄
		第二種奨学金（入増を含む）	○「入学時特別増額貸与奨学金」の採用候補者の場合 3.あなたは入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。 あなたが希望する利率の算定方法は 自動表示 ですね。 ※「いいえ」を選択した場合は異なる利率の算定方式が表示されるのでチェックしてください。 ○「第二種奨学金」及び「入学時特別増額貸与奨学金」の採用候補者の場合 3.あなたは入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。 あなたが希望する利率の算定方法は 自動表示 ですね。 ※「いいえ」を選択した場合は異なる利率の算定方式が表示されるのでチェックしてください。 ○「第二種奨学金」及び「入学時特別増額貸与奨学金」の希望を取り消した場合 3.利率の算定方式を取り消します。	採用候補者決定通知に記載されていますが、進学届上で変更可能です。 ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ
共通			STEP 4 ③ あなたの在学情報 1.あなたの大学院名は 自動表示 ですね。 2.あなたの入学した大学院の学籍（学生証）番号を入力してください。（半角英数字記号） 学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。 3.あなたの在学している課程は 自動表示 ですね。 4.あなたの在学している研究科は 自動表示 ですね。 ○「いいえ」を選択した場合 あなたの在学している研究科を選択してください。 ※プルダウンメニューから選択してください。 ※プルダウンメニューで選択できない場合は進学先の大学院に相談してください。 5.昼夜課程は 自動表示 ですね。 6.あなたの入学年月は 2025年4月 ですね。 7.あなたの修了（見込）予定年月は 自動表示 ですね。	○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ ○はい ・ ○いいえ
共通（授業料後払い制度を除く）			STEP 5 ④ 保証制度 1.あなたが選択した保証制度は 人的保証 機関保証 ですね。 保証制度を変更したい場合は、「いいえ」を選択してください。 ○「いいえ」を選択し、機関保証制度を選択した場合 機関保証を選択します。 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。 ※第一種奨学金を希望する人が返還方式として所得連動返還方式を選択する場合や授業料後払い制度（所得連動返還方式）を選択する場合は、保証制度は「機関保証」となります。併用貸与の場合、第二種奨学金の保証制度はあらかじめ選択することができます。 ○「いいえ」を選択し、人的保証制度を選択した場合 人的保証を選択します。 ※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。 ☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。	採用候補者決定通知に記載されている保証制度が自動的に表示されます。進学届上で変更可能です。 ○はい ・ ○いいえ 進学届上での選択が、最終的な選択となります。
第一種奨学金			○申込区分が「第一種奨学金」で、返還方式が所得連動返還方式の場合 1.あなたが選択した保証制度は 機関保証 ですね。 所得連動返還方式を選択する場合、保証制度は「機関保証」になります。	○はい 併用貸与の場合、第二種奨学金の保証制度は別途選択できます。
	授業料後払い制度		○授業料後払い制度を選択した場合 1.あなたが選択した保証制度は 機関保証 ですね。 授業料後払い制度を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。 ・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。 ・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。	○はい 併用貸与の場合、第二種奨学金の保証制度は別途選択できます。

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問				進学届入力内容記入欄											
共通			STEP 6 ⑤-貸与奨学金返還誓約書情報						※氏名に変更がある場合も、ひとまず「はい」を選択してください。改氏名の手続きについては、進学先の大学院に申し出てください。									
			1.あなたが申込時に入力したあなた自身に関する情報は以下のとおりです。 現時点において変更はないか確認してください。変更がある場合は、正しい情報を入力してください。															
			(1)あなたのお名前は 自動表示 さんですね。						○はい ・ ○いいえ									
			(2)あなたは 自動表示 (性別) ですね。(変更する場合は「いいえ」を選択)						○はい ・ ○いいえ									
			(3)あなたの生年月日は 自動表示 ですね。(変更する場合は「いいえ」を選択)						○はい ・ ○いいえ									
			○予約申込時に国籍：日本国を選択した場合															
			(4)国籍は 日本国 ですね。						○はい ・ ○いいえ									
			※「いいえ」を選択した場合、引き続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることがわかる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。						☐ 確認しました プルダウンから選択してください									
			・ 国籍が「日本国以外」の場合、在留資格を選択してください。						西暦 年 月 日									
			・ 現在の在留期間（満了日）を入力してください。						○はい ・ ○いいえ									
・ 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。						○はい ・ ○いいえ												
※在留資格を「家族滞在」に変更する場合は、設問が表示されるので回答が必要です。																		
○予約申込時に国籍：日本国以外を選択した場合																		
(4)国籍は 日本国以外 ですね。						○はい ・ ○いいえ												
※「いいえ」を選択した場合、引き続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることがわかる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。						☐ 確認しました												
第一種奨学金 授業料後払い制度			■第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与について						！ 予約申込時に再貸与を希望していない場合は「希望しません」と表示されます。！									
			(5)あなたは第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を 「希望します」 ですね。						○はい ・ ○いいえ									
			○「はい」を選択した場合 これまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金(授業料後払い制度を含む)の奨学生番号は以下でよろしいですか。 自動表示						○はい ・ ○いいえ									
			・第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、進学届の提出を行ってください。 (注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。						再貸与の制度を表示									
			※奨学生番号入力を誤った場合は正しい奨学生番号を入力してください。						☐ 同意します									
			第一種奨学金の再貸与制度とは？ 過去に第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表(大学院の課程の区分)参照）で再度新たに第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の貸与を受けることができる制度です。 ※大学や専修学校（専門課程）での貸与は該当しません。 ※過去に大学院で第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、再貸与制度には該当しません。 〔大学院の課程の区分〕															
			<table><tr><td>学校区分</td><td>左の区分に含まれる課程等</td></tr><tr><td>修士課程相当</td><td>修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分</td></tr><tr><td>博士課程相当</td><td>博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取り扱います。</td></tr></table>						学校区分	左の区分に含まれる課程等	修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分	博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取り扱います。				
			学校区分	左の区分に含まれる課程等														
			修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分														
			博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取り扱います。														
共通			(6)あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことがある奨学生番号は以下でよろしいですか。 奨学生番号が間違っている場合や、追加する場合は「いいえ」を選択してください。						○はい ・ ○いいえ 変更する場合は「いいえ」を選択してください。									
			自動表示															
			○「いいえ」を選択した場合又は予約申込時に奨学生番号を入力していない場合、下記も記入してください。															
			これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。 ※貸与を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。															
			※返還が完了している奨学生番号は入力不要です。 奨学生番号 1 ▼ 削除 追加															
			※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。															
			○同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けている場合、下記も確認してください。															
			※第二種奨学金の貸与について確認してください。 あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。						☐ 確認しました									

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問
共通	(7) あなたの現住所を入力してください 進学届入力時に住んでいる実際の住所 ※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出していない場合は、住民票の住所を入力してください。 ※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。 郵便番号 (ハイフンなし・半角数字) 住所 1 (自動入力) (全角) 住所 2 (番地以降) (全角) (8) あなたの電話番号を入力してください。(ハイフンなし・半角数字) ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 電話番号 (ハイフンなし・半角数字) 携帯電話の電話番号 (ハイフンなし・半角数字) 記入例 1) 住所 郵便番号 1620845 (ハイフンなし・半角数字) 住所 1 (自動入力) 東京都新宿区市谷本村町 3 丁目 (全角) 住所 2 (番地以降) 1 0 - 7 育英ハイツA-1 0 1 (全角) 電話番号 03XXXXXXX (ハイフンなし・半角数字) 携帯電話の電話番号 090XXXXXXX (ハイフンなし・半角数字) 「住所 1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。 「住所 2」には、「住所 1」の続きの住所を記入してください。 ※入力の際は「住所 1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。また、英数字やハイフン、スペースも全角で入力してください。 ※固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみを使用している場合は、使用していない欄が空欄でも問題ありません。 ただし、両方とも空欄の場合はエラーメッセージが表示されます。		
共通 (機関保証)	■ 機関保証の場合 あなたが「機関保証」を選んだ場合はこちら 2. 本人以外の連絡先について 「機関保証」を選択した人は、機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。以下を入力してください。 あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。 (1) あなたとの続柄 ← あなたからみた続柄です。(例) 父、母 (2) その氏名 姓 名 漢字氏名 ← 姓と名は全角で各 5 文字以内 カナ氏名 ← 姓と名は全角で 15 文字以内 (3) その生年月日 (西暦) 年 月 日生 (半角) (4) その住所 郵便番号 (ハイフンなし・半角数字) 住所 1 (自動入力) (全角) 住所 2 (番地以降) (全角) (5) その電話番号 (ハイフンなし・半角数字) その携帯電話の電話番号 (ハイフンなし・半角数字) ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。		
共通 (人的保証)	■ 人的保証の場合 あなたが「人的保証」を選んだ場合はこちら 2. 連帯保証人と保証人について あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。 連帯保証人及び保証人の続柄に関しては、続柄確認用画面を表示 のボタンを押して表示される画面を参考に入力してください。 (1) 連帯保証人について入力してください ・原則として、父母、兄弟姉妹又はおじ・おば等 4 親等以内の成年親族にしてください。(父母がいる場合は父母にしてください) ・未成年者等保証能力がない人は認められません。 ・債務整理 (破産等) 中の人を連帯保証人に選任することは認められません。 ※ 連帯保証人・保証人が選任の要件に合致するか判断がつかない場合は、必ず進学届提出前に進学先の大学院に相談してください。 (a) あなたとの続柄 ← あなたからみた続柄です。(例) 父、母 (b) その氏名 姓 名 漢字氏名 ← 姓と名は全角で各 5 文字以内 カナ氏名 ← 姓と名は全角で 15 文字以内 (c) その生年月日 (西暦) 年 月 日生 (半角) (d) その住所 連帯保証人の印鑑登録証明書 (市区町村発行) に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。 上記の記入例 1) も参考にして、正確にもれなく記入してください。 郵便番号 (ハイフンなし・半角数字) 住所 1 (自動入力) (全角) 住所 2 (番地以降) (全角) ここで入力した内容が「返還誓約書」に印字されます。 印字内容に誤りがあると訂正が大変ですので、 氏名・住所・電話番号などはよく確認して入力してください。		

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問
共通 (人的保障)			(e)その電話番号 (ハイフンなし・半角数字) ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 その携帯電話の電話番号 (ハイフンなし・半角数字) (f)その勤務先名 (全角) その勤務先電話番号 (ハイフンなし・半角数字) ※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 ☐ 無職
			記入例 2) 勤務先名を記入してください。 その勤務先名 日本学生支援株式会社 (全角) その勤務先電話番号 03XXXXXXXX (ハイフンなし・半角数字) ※勤務先がない場合は「無職」欄にチェックしてください。また、自営業の場合は勤務先名に「自営業」と、農業の場合は「農業」と記入してください。
			(2)保証人について(人的保証)※記入例 1) 及び記入例 2) を参考にし、正確にもれなく記入してください。 ・原則として、4 親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。 ・未成年者等保証能力がない人は認められません。 ・債務整理(破産等)中の人を保証人に選任することは認められません。
			(a)あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。(例) おじ、おば ※以下の場合には「その他(知人等)」と記入(選択)してください。 ・離婚した父母・本人が養子縁組している場合の実父母・配偶者の父母(義父母)。
			(b)その氏名 姓 名 ←姓と名は全角で各 5 文字以内 漢字氏名 ←姓と名は全角で15文字以内 カナ氏名 (c)その生年月日 (西暦) 年 月 日生 (半角) (d)その住所 保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。 郵便番号 (ハイフンなし・半角数字) 住所 1 (自動入力) (全角) 住所 2 (番地以降) (全角)
			(e)その電話番号 (ハイフンなし・半角数字) ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 その携帯電話の電話番号 (ハイフンなし・半角数字) (f)その勤務先名 (全角) その勤務先電話番号 (ハイフンなし・半角数字) ※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 ☐ 無職 (g)連帯保証人と保証人は別生計ですね。 ☐ はい ☐ いいえ ※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定では、各人物の誓約日 自動表示 時点での年齢を基に判定を行います。
			○併用貸与で保証制度が異なる場合 2.連帯保証人と保証人について あなたは保証制度画面で 自動表示 について「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。 連帯保証人及び保証人の続柄に関しては、続柄確認用画面を表示 のボタンを押して表示される画面を参考に入力してください。 ※前ページ及び上記「人的保証」の(1)、(2)欄に記入のうえ入力してください。 3.本人以外の連絡先について 「機関保証」を選択した人は、機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。表示される画面に従って入力してください。 ※[9]ページ「機関保証」(「2.本人以外の連絡先について」欄)に記入してください。
			ここで入力した内容が「返還誓約書」に印字されます。 印字内容に誤りがあると訂正が大変ですので、氏名・住所・電話番号などはよく確認して入力してください。

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問
共通	STEP 7 ⑥ 奨学金振込口座情報 予約採用時に入力した口座情報が自動表示されます。 1.あなたが希望した奨学金振込口座情報は 自動表示 ですね。 ■ 予約申込時に、公金受取口座の利用を希望している場合 1.あなたが選択した奨学金振込口座情報は、 公金受取口座の利用を希望します ですね。 「公金受取口座情報」に表示されている口座に振込みを希望しますか。 ※公金受取口座情報の取得状況と金融機関情報が表示されます。公金受取口座情報が取得できなかった場合は、予約申込時に入力した金融機関情報が表示されます。 ○変更を希望する場合は「いいえ」を選択し、口座情報を入力してください。 ■ 口座情報を入力する場合 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 ○銀行等 ○ゆうちょ銀行 <銀行等を選択した場合> (1) 金融機関名 (2) 支店名 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。 普通（総合）（半角数字） ※番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。 <ゆうちょ銀行を選択した場合> 貯金通帳等で確認後、口座の記号・番号を入力してください。 ※記号と番号の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。 記号 番号 記号－番号（半角数字）		
	授業料後払い制度	○授業料後払い制度を選択している場合次のように表示されます。 支援対象授業料の振込先について確認してください。 あなたは、ここに記載の口座情報にかかわらず、授業料後払い制度における授業料支援金のうち、支援対象授業料（授業料相当額の支援）の振込先を、あなたの在籍する学校が指定する口座（学校指定口座）に指定するものとします。 ただし、あなたが在籍する学校の状況により、機構が学校指定口座に振り込むことができないときは、機構は、支援対象授業料をあなた名義の指定口座（ここに記載の口座）に振り込むこととし、学校指定口座への振込が可能となった時点で、学校指定口座に振り込むこととします。なお、授業料後払い制度により学校指定口座に支援対象授業料が振り込まれた場合、学校が支援対象授業料をあなたの授業料に充当することにあなたは同意し、異議を述べることはできません。 □ 確認しました	

第一種	後払い	第二種	進学届入力設問																																																							
共通	奨学金振込口座情報 ○奨学金を受け取れる口座かどうか下記の6点を確認してください。 口座情報に間違いがあると奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。 <table><tr><td>①採用候補者本人以外の口座は使用できません。採用候補者本人の口座です。 ※労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている人は、労働金庫の口座から変更できません。 ※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。</td><td>☐ 確認しました</td></tr><tr><td>②銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。 ※貯蓄預金口座には振込むことができません。</td><td>☐ 確認しました</td></tr><tr><td>③採用候補者本人のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じです。</td><td>☐ 確認しました</td></tr><tr><td>④金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。</td><td>☐ 確認しました</td></tr><tr><td>⑤この口座は休眠口座になっていません（過去1年以内に通帳記入ができた）、かつ解約していない口座です。</td><td>☐ 確認しました</td></tr><tr><td>⑥信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は振込みできません。 ※機構取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。</td><td>☐ 確認しました</td></tr></table> ■重要事項確認（必須） 以下の事項を確認し、理解している場合は「はい」、理解していない場合は「いいえ」を選んでください。 <table><tr><th>奨学金における確認事項</th><th>はい 理解している</th><th>いいえ 理解していない</th></tr><tr><td>1 在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、奨学金（授業料後払い制度の支援を含みます。以下同じ。）が受けられなくなることがあります。</td><td>☐ はい</td><td>☐ いいえ</td></tr><tr><td>2 奨学金貸与中に様々な届出や報告などを求めることがあります。必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込が遅れたり、止まったりする可能性があります。</td><td>☐ はい</td><td>☐ いいえ</td></tr><tr><td>3 奨学金は、あなた本人に返還の義務があり、締め切り日までに返還誓約書を提出しなければなりません。提出しない場合、採用が取り消されます。 また、借りの金額が大きいと返すときの負担も大きくなります。貸与月額は、月々必要となる金額をよく考えて選ぶ必要があります。 なお、授業料後払い制度を利用している場合、そのうち授業料の支援の額は、学校が設定します。</td><td>☐ はい</td><td>☐ いいえ</td></tr><tr><td>4 奨学金の返還を延滞すると、延滞金が賦課されます。延滞が長くなると法的措置等が行われることがあります。 また、奨学金の返還が困難になった場合は、願い出により、毎月の返還額を2/3、1/2、1/3又は1/4に減額し返還期間を延長する「減額返還制度」や、一定期間返還期限を先延ばしする「返還期限猶予制度」を利用できる場合があります。 ※「減額返還制度」は、「所得連動返還方式」を選択した第一種奨学金と、授業料後払い制度は対象外です（利用できません）。</td><td>☐ はい</td><td>☐ いいえ</td></tr></table> ○進学届提出後の内容確認／提出状況を確認する 再ログインして、「進学届提出メニュー」の「提出内容の確認」ボタンから自分が入力した内容を確認できます。 進学届提出メニュー あなたは 機構 学 さんですね。 お知らせ 現在お知らせメッセージはありません。 進学届の提出 進学届の提出は完了しています。 提出内容を確認する場合は、下の「提出内容の確認」ボタンを押してください。 提出内容の確認 提出状況 提出状況を確認する場合は、下の「提出状況の確認」ボタンを押してください。 提出状況の確認 再ログインして、「提出状況の確認」ボタンから奨学金の採用状況を確認できます（最終的な結果については、学校にてご確認ください）。 <table><tr><th>現在の提出状況</th><th>詳細</th></tr><tr><td>進学届提出済</td><td>進学届提出が完了しました。</td></tr><tr><td>更新履歴</td><td></td></tr><tr><td>あなたの提出状況</td><td>更新日時</td><td>確認</td></tr><tr><td>採用予定</td><td>2000/07/21 10:26:05</td><td>採用内容（予定）</td></tr><tr><td>進学届提出済</td><td>2000/07/19 12:26:05</td><td></td></tr><tr><td>進学届入力中</td><td>2000/07/19 10:26:05</td><td></td></tr></table> 採用内容詳細 ※最終的な選考結果については、学校にてご確認ください。 第一種奨学金：採用予定 <table><tr><td>奨学生番号</td><td>00005000001</td></tr><tr><td>採用期間（予定）</td><td>2000年4月～2000年3月</td></tr><tr><td>返済方式</td><td>所得連動返済方式</td></tr><tr><td>保証制度</td><td>協賛保証</td></tr><tr><td>初回返済予定日</td><td>2000年4月XX日</td></tr></table> ※画像は2024年12月現在のものであり、実際の画面と異なる場合があります。			①採用候補者本人以外の口座は使用できません。採用候補者本人の口座です。 ※労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている人は、労働金庫の口座から変更できません。 ※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。	☐ 確認しました	②銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。 ※貯蓄預金口座には振込むことができません。	☐ 確認しました	③採用候補者本人のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じです。	☐ 確認しました	④金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。	☐ 確認しました	⑤この口座は休眠口座になっていません（過去1年以内に通帳記入ができた）、かつ解約していない口座です。	☐ 確認しました	⑥信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は振込みできません。 ※機構取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。	☐ 確認しました	奨学金における確認事項	はい 理解している	いいえ 理解していない	1 在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、奨学金（授業料後払い制度の支援を含みます。以下同じ。）が受けられなくなることがあります。	☐ はい	☐ いいえ	2 奨学金貸与中に様々な届出や報告などを求めることがあります。必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込が遅れたり、止まったりする可能性があります。	☐ はい	☐ いいえ	3 奨学金は、あなた本人に返還の義務があり、締め切り日までに返還誓約書を提出しなければなりません。提出しない場合、採用が取り消されます。 また、借りの金額が大きいと返すときの負担も大きくなります。貸与月額は、月々必要となる金額をよく考えて選ぶ必要があります。 なお、授業料後払い制度を利用している場合、そのうち授業料の支援の額は、学校が設定します。	☐ はい	☐ いいえ	4 奨学金の返還を延滞すると、延滞金が賦課されます。延滞が長くなると法的措置等が行われることがあります。 また、奨学金の返還が困難になった場合は、願い出により、毎月の返還額を2/3、1/2、1/3又は1/4に減額し返還期間を延長する「減額返還制度」や、一定期間返還期限を先延ばしする「返還期限猶予制度」を利用できる場合があります。 ※「減額返還制度」は、「所得連動返還方式」を選択した第一種奨学金と、授業料後払い制度は対象外です（利用できません）。	☐ はい	☐ いいえ	現在の提出状況	詳細	進学届提出済	進学届提出が完了しました。	更新履歴		あなたの提出状況	更新日時	確認	採用予定	2000/07/21 10:26:05	採用内容（予定）	進学届提出済	2000/07/19 12:26:05		進学届入力中	2000/07/19 10:26:05		奨学生番号	00005000001	採用期間（予定）	2000年4月～2000年3月	返済方式	所得連動返済方式	保証制度	協賛保証	初回返済予定日	2000年4月XX日
	①採用候補者本人以外の口座は使用できません。採用候補者本人の口座です。 ※労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている人は、労働金庫の口座から変更できません。 ※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。	☐ 確認しました																																																								
	②銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。 ※貯蓄預金口座には振込むことができません。	☐ 確認しました																																																								
	③採用候補者本人のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じです。	☐ 確認しました																																																								
	④金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。	☐ 確認しました																																																								
	⑤この口座は休眠口座になっていません（過去1年以内に通帳記入ができた）、かつ解約していない口座です。	☐ 確認しました																																																								
	⑥信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は振込みできません。 ※機構取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。	☐ 確認しました																																																								
	奨学金における確認事項	はい 理解している	いいえ 理解していない																																																							
	1 在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、奨学金（授業料後払い制度の支援を含みます。以下同じ。）が受けられなくなることがあります。	☐ はい	☐ いいえ																																																							
	2 奨学金貸与中に様々な届出や報告などを求めることがあります。必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込が遅れたり、止まったりする可能性があります。	☐ はい	☐ いいえ																																																							
3 奨学金は、あなた本人に返還の義務があり、締め切り日までに返還誓約書を提出しなければなりません。提出しない場合、採用が取り消されます。 また、借りの金額が大きいと返すときの負担も大きくなります。貸与月額は、月々必要となる金額をよく考えて選ぶ必要があります。 なお、授業料後払い制度を利用している場合、そのうち授業料の支援の額は、学校が設定します。	☐ はい	☐ いいえ																																																								
4 奨学金の返還を延滞すると、延滞金が賦課されます。延滞が長くなると法的措置等が行われることがあります。 また、奨学金の返還が困難になった場合は、願い出により、毎月の返還額を2/3、1/2、1/3又は1/4に減額し返還期間を延長する「減額返還制度」や、一定期間返還期限を先延ばしする「返還期限猶予制度」を利用できる場合があります。 ※「減額返還制度」は、「所得連動返還方式」を選択した第一種奨学金と、授業料後払い制度は対象外です（利用できません）。	☐ はい	☐ いいえ																																																								
現在の提出状況	詳細																																																									
進学届提出済	進学届提出が完了しました。																																																									
更新履歴																																																										
あなたの提出状況	更新日時	確認																																																								
採用予定	2000/07/21 10:26:05	採用内容（予定）																																																								
進学届提出済	2000/07/19 12:26:05																																																									
進学届入力中	2000/07/19 10:26:05																																																									
奨学生番号	00005000001																																																									
採用期間（予定）	2000年4月～2000年3月																																																									
返済方式	所得連動返済方式																																																									
保証制度	協賛保証																																																									
初回返済予定日	2000年4月XX日																																																									